

グローバルスタディーズ演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-403
選択必修 2単位

田宮 憲

1. 授業の概要(ねらい)

このゼミ(グローバルスタディーズ演習)では、グローバル・エコノミーにおける日本経済の現況を概観し、外需主導型成長を実現する諸政策について学びます。近年の日本経済は、バブル崩壊後、約30年間、成長の歩みが止まっています。そのため、政府は、外国(人)の需要に着目し、輸出振興戦略、海外需要開拓戦略、インバウンド政策等を推進しています。このゼミでは、これらの諸政策の実例を検討し、その成否を考察することを課題とします。

実際の授業では、成長産業の動向やクールジャパン戦略、観光客誘致政策等から各自がテーマを選び、主体的に学修を深めていきます。また、情報収集・共有・統合といった学修プロセスを意識づけるため、Team-Based Learning(チーム作業を主体とした学修)、Project-Based Learning(プロジェクト型学修)の手法を用いてチーム作業を進め、学期末にチーム・プレゼンを行います。就職活動の準備にもなるので、主体的、協調的な態度で、ゼミに参加してください。

2. 授業の到達目標

このゼミでは、グローバル・エコノミーにおける日本経済の現況を整理し、特に外需主導型成長に関わる諸政策、諸問題を学修することを目標とします。ゼミは、一方的な講義を受ける場ではなく、主体的に学び、個人の学修のみならずチーム作業を通じて、何らかの成果を創造する場です。従って、十分なゼミ活動を実践すれば、以下の諸能力を向上させることができます。

- (1)日本経済の現況を説明できる。
- (2)外需主導型成長に重要な政策(輸出振興戦略、海外需要開拓戦略、インバウンド政策等)を説明できる。
- (3)チーム作業を通じて、適切なプレゼン資料を作成することができる。
- (4)チーム作業を通じて、就職活動に必須のグループディスカッション等の準備ができる。

3. 成績評価の方法および基準

- (1)チーム・プレゼン 70%
- (2)個人課題のレポート 30%

チーム・プレゼンの評価に関しては、評価規準・基準を記したルーブリック(評価シート)に基づいて、学生同士の相互評価を実施します。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

個人テーマ、チーム・プレゼンの課題について、資料収集、原稿の作成、プレゼンの準備等、授業時間外に作業を着実に進めてください。個人、チームの作業進捗状況を毎時間確認し、翌週までの準備学修の内容を具体的に指示します。

6. その他履修上の注意事項

このゼミでは、個人テーマに関する「研究」をチーム作業と並行して進めてもらいます。チーム作業によるプレゼンも重要ですが、個人テーマに関する研究を深めることは、大学での学修の集大成として、さらに重要です。この点を十分に認識し、自らの専門性を高める努力を継続的に行ってください。

7. 授業内容

- 【第1回】 オンライン授業(LMSによるオンデマンド方式)の実施
オリエンテーション及びアンケート
- 【第2回】 日本経済の推移の解説
- 【第3回】 アベノミクス及びスガノミクスの解説
- 【第4回】 外需主導型成長に関わる諸問題の整理
- 【第5回】 成長産業の輸出戦略及びクールジャパン戦略について
- 【第6回】 インバウンド(観光客誘致)政策について
- 【第7回】 チーム分け。各チームでチーム課題(外需獲得に関する政策・戦略の基本)の選定作業
- 【第8回】 チーム・プレゼンの準備(1)
- 【第9回】 チーム・プレゼンの準備(2)
- 【第10回】 チーム・プレゼンの準備(3)
- 【第11回】 チーム・プレゼンの準備(4)
- 【第12回】 チーム・プレゼン及び質疑応答の実施
- 【第13回】 チーム・プレゼンの総括及び個人の研究テーマの選定
- 【第14回】 個人研究に関するアウトラインの作成
- 【第15回】 オンライン授業(LMSによるオンデマンド方式)の実施
前期の総まとめ及び夏休みの課題の提示